



ご好評により、2020年&2021年に開催した小児循環器看護Web研修会を今年度も実施いたします！「なぜその実践が必要なのか」につながる知識と一緒に学びましょう。

研修会の対象は、小児循環器看護に関わる看護職（1年目の方や小児循環器看護の経験が少ない方、大歓迎！）の皆様です。受講料は**無料**です。たくさんの方のご参加をお待ちしています！

10月22日
(土)
14:00-15:30

心室中隔欠損症・ファロー四徴症の看護を学ぼう
(アセスメントと状態を安定させる関わり)

11月12日
(土)
14:00-15:30

**先天性心疾患における肺血流増加・減少の理解を
ふかめよう**
(肺血流増加型・減少型心疾患の子どもの看護)

12月17日
(土)
14:00-15:30

術後急性期における先天性心疾患の看護を学ぼう
(麻酔と体外循環の影響、術後の心負荷の考え方、
VSD術後、TOF術後のアセスメントと看護)

1月21日
(土)
14:00-15:30

フォンタン手術を受けた患者の看護を学ぼう
(フォンタン手術周手術期・術後の看護、フォンタン術後
遠隔期の患者の生活、蛋白漏出性胃腸症の看護)



10月22日 (土)
申込はこちら



11月12日 (土)
申込はこちら



12月17日 (土)
申込はこちら

Zoomウェビナーでのライブ配信では、チャットを用いた質問が可能です。**ライブ配信をご希望の方**は、上記のQRコード、又は「カテ子ネット (<https://kateko.jp>)」よりお申し込み下さい。申込は、10月5日（水）から研修開始前までです。

オンデマンド配信は、「カテ子ネット」に会員登録していただいた方に研修後1か月の期間限定で会員ページより配信いたします。

1月21日（土）のQRコードは、10月末にお送り予定のちらし第2弾にてお知らせします。

【研究（プロジェクト）メンバー】

宗村弥生（山梨県立大学看護学部）

小川純子（淑徳大学看護栄養学部）

水野芳子（東京情報大学看護学部小児看護CNS）

栗田直央子（静岡県立こども病院小児看護CNS）

笹川みちる（国立循環器病研究センター小児看護CNS）

村山有利子（聖隷浜松病院小児看護CNS）

長谷川弘子（アイケアキッズ京都小児看護CNS）

横山奈緒実（松戸市立総合医療センター小児看護CNS）

私たちは、循環器疾患の子どもの研究に取り組んでいるグループです。

これまでの研究では、専門性の高い先天性心疾患の子どもの看護の学習の場が少ない、所属施設以外の看護を共有する機会がない、複雑な疾患をどのように理解し看護を考えていけばよいのかわからない、初めて心疾患の子どもの看護に携わる新人看護師への指導方法を模索している、などの現状が明らかになりました。

そこで、当研究会では循環器疾患の子どもの看護に携わる看護職向けのサイトや研修会などの学習プログラムを作成し、その評価を研究的に行っています。

令和2年度から3年度は、コロナ禍を鑑みオンライン形式で全6回の研修会を開催しました。全国各地から多くの臨床看護師の皆様のご参加とご好評をいただき、「もう一度学びたい」とのご要望をいただきました。そこで、今年度は、基本的に令和2年12月から令和4年3月までと同じ内容で、開催することにしました。肺血流増加型疾患の代表として「心室中隔欠損症」を、肺血流減少型疾患の代表として「ファロー四徴症」をとりあげ、「なぜ、その実践が必要なのか」という、看護の根拠を考える手助けになるような講義を行います。講義は研究メンバーである小児看護専門看護師がわかりやすく説明しますので、1年目の方や小児循環器看護の経験が少ない方も是非ご参加ください。

なお、これらの基盤となる「心臓の構造と機能」「胎児から出生後の循環の変化」の動画は、我々が作成しているカテ子ネットの会員ページから閲覧可能です。

この研修は、科研費の助成を受けて研究の一環として開催しますので、参加費は無料です。参加された方は簡単な無記名アンケートに、ご協力をお願いします（任意）。研修会は当研究会サイトのウェブ教材にするためウェビナーの画面を撮影しますが、参加者の皆様のお名前や画像は表示されませんのでご安心ください。

本研究は、山梨県立大学看護学部及び看護学研究科研究倫理審査委員会の承認を受けています（承認番号2020-14）。

研究会のサイト“カテ子ネット”も是非御覧ください。今後も教材など情報を追加をしていきます。



心臓病の子どもへの看護実践

カテ子ネット

メンバー登録

メンバーログイン

活動概要

Web教材

研修会

小児循環器看護 Q & A

心臓病の子どもへの看護

カテ子ネットは、心臓病の子どもへの看護を実践する看護師さんのためのサイトです。
Web教材や、研修会、情報交換を通して、ともに実践力を高めていきましょう。
このサイトは、JSPS科研費JP19H03947を受けて2020年4月に開設しました。

👉 サンプル教材を見る

心臓病の子どもへの看護を学ぶサイト カテ子ネット <https://kateko.jp/>